

交通広告効果指標の用語説明

1	3線群	京浜東北線群:京浜東北線・根岸線、横浜線、鶴見線、南武線、相模線、埼京線・川越線(大宮・川越間)、八高線(八王子・高麗川間)、りんかい線 山手線群:山手線、常磐線、横須賀線・総武線快速、成田線(我孫子・成田間)、つくばエクスプレス 中央線群:中央線快速、中央線・総武線各駅停車、青梅線、五日市線、武蔵野線、京葉線
2	首都圏全線	3線群、東海道線／宇都宮線・高崎線／湘南新宿ライン／上野東京ライン ※伊東線含む ※常磐線除く
3	路線データ	累積乗車率 一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線を1回以上乗車した人数を、母数で割った比率
4		平均乗車回数 一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線を乗車した人の総乗車回数を、当該路線を1回以上乗車した人数で割った比率
5		延べ乗車率 一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線に乗車した人の延べ乗車人数の比率:累積乗車率×平均乗車回数
6		平均乗車時間 当該路線に、乗車した人たちの1日の総乗車時間を、総乗車回数で割った時間
7		路線流入 他路線から、当該路線に乗車してきた人数を、当該路線乗車人数で割った比率
8	路線流出 当該路線から、他路線に乗車する人数を、当該路線乗車人数で割った比率	
9	駅データ	累積利用率 一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を1回以上利用した人数を、母数で割った比率
10		平均利用回数 一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を利用した人の総利用回数を、当該駅を1回以上利用した人数で割った比率
11		延べ利用率 一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を利用した人の延べ利用人数の比率:累積利用率×平均利用回数

注)3~11までの母数は首都70km圏生活者

調査概要

① 「jeki 首都圏・関西圏移動者調査 2019」(首都70km圏版)

調査エリア	首都70km圏
調査方法	インターネット調査
抽出法	層化一段抽出
調査時期	2019年5月~6月
調査対象者	12歳(中学生)から74歳までの男女個人
有効サンプル数	18,365

② 「交通広告共通指標策定調査」

調査方法	
調査期間	
調査協力鉄道会社	
調査対象者	P6をご覧ください
調査数	
調査広告素材数	
調査実施機関	

③ 「JR 主要駅改札口別利用実態調査 2020」

調査エリア	1都3県(東京、神奈川、埼玉、千葉)
調査方法	インターネット調査
調査時期	2020年12月
調査対象者	15~69歳の当該駅利用者
有効サンプル数	12,000